



平成 28 年 5 月 2 日

各 位

会 社 名	株 式 会 社 日 本 製 鋼 所
代 表 者 名	代表取締役社長 佐藤 育男
コード番号	5 6 3 1 東証・名証第 1 部
問 合 せ 先	総 務 部 長 菊 地 宏 樹
	電 話 : 0 3 - 5 7 4 5 - 2 0 0 1

(訂正・数値データ訂正)「平成 28 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正について

平成 28 年 2 月 8 日に開示いたしました表記開示資料につき訂正がありましたのでお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも併せて送信いたします。

記

1. 訂正の理由

訂正の理由につきましては、本日公表の「有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所は_____線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから、訂正箇所を含め訂正後のみ全文を記載しております。

以 上

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月8日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社日本製鋼所

コード番号 5631 URL <http://www.jsw.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 育男

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 菊地 宏樹 TEL 03-5745-2001

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	155,483	9.5	<u>9,598</u>	<u>59.1</u>	<u>10,025</u>	<u>30.6</u>	<u>5,821</u>	—
27年3月期第3四半期	141,975	8.2	6,033	△0.9	7,679	4.7	△5,620	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 4,281百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 △1,762百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	<u>15.88</u>	—
27年3月期第3四半期	△15.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	<u>315,401</u>	<u>138,329</u>	<u>43.2</u>
27年3月期	<u>319,667</u>	<u>138,234</u>	<u>42.7</u>

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 136,147百万円 27年3月期 136,558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
28年3月期	—	2.50	—		
28年3月期（予想）				2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	7.9	12,000	46.0	12,500	26.0	7,200	—	19.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	371,463,036株	27年3月期	371,463,036株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	6,367,854株	27年3月期	1,192,297株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	366,533,580株	27年3月期3Q	370,272,829株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手している情報に基づき当社が判断した予想であり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
受注高、売上高及び受注残高の状況	
(1) 受注高	9
(2) 売上高	9
(3) 受注残高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における海外経済は、一部に弱さがみられるものの全体としては緩やかな景気回復が続きました。中国を始めアジア新興国に景気減速がみられましたが、米国では雇用・所得環境の改善を背景に、堅調な個人消費を中心とする景気拡大が継続しました。欧州では輸出が減速したものの、堅調な個人消費が寄与し緩やかな景気回復が続きました。一方、わが国経済は、一部に弱い動きがあるものの、企業収益や雇用・所得環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、昨年5月に策定した平成29年度までの3ヵ年の新中期経営計画(JGP2017)に沿って、顧客のバリューチェーンの要衝においてトップシェアを目指す「グローバル&ニッチトップ企業グループへの飛躍」を目標に、①現有事業の収益力拡大、②新製品・新規事業の育成・早期戦力化、③グループ経営の強化とアライアンスの推進を基本方針とした事業活動を推進しております。

当社グループにおける当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は、産業機械事業が増加したものの、素形材・エネルギー事業が減少したことにより、1,528億52百万円(前年同期比1.8%減)となりました。売上高は、素形材・エネルギー事業及び産業機械事業がともに増加したことにより、1,554億83百万円(前年同期比9.5%増)となりました。損益面では、営業利益は95億98百万円(前年同期比59.1%増)、経常利益は100億25百万円(前年同期比30.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は58億21百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失56億20百万円)となりました。

主要なセグメント別の業績は次のとおりであります。

(素形材・エネルギー事業)

受注高は、前年同期に大型案件の受注があったクラッド鋼管が反動減となったほか、電力・原子力製品が減少したことなどから、292億70百万円(前年同期比54.5%減)となりました。

売上高は、電力・原子力製品及び風力発電機器が減少したものの、上記クラッド鋼管が増加したことなどから、573億67百万円(前年同期比10.1%増)となりました。

営業利益は、クラッド鋼管の売上増加とコスト改善及び原油安をはじめとする原材料費の低下などから、6億91百万円(前年同期は営業損失24億82百万円)となりました。

(産業機械事業)

受注高は、レーザーアニール装置が大きく増加したことに加え、樹脂製造・加工機械、圧縮機及び成形機の受注が好調に推移したことにより、1,222億16百万円(前年同期比35.7%増)となりました。

売上高は、樹脂製造・加工機械及び成形機の売上が増加したことから、963億74百万円(前年同期比9.0%増)となりました。

営業利益は、売上の増加に伴い、85億85百万円(前年同期比0.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比42億66百万円減少し、3,154億1百万円となりました。これは主に、有形固定資産及び投資その他の資産などの固定資産が減少したためであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末比43億61百万円減少し、1,770億71百万円となりました。これは主に、前受金などの流動負債が減少したためであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末比94百万円増加し、1,383億29百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が減少したものの、利益剰余金が増加したためであります。この結果、自己資本比率は43.2%(前連結会計年度末は42.7%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間における実績を踏まえ、平成27年11月2日に公表いたしました平成28年3月期の通期連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日(平成28年2月8日)別途公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
（会計方針の変更）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）及び「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項（4）及び連結会計基準第44－5項（4）に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。また、当第3四半期連結会計期間末の資本剰余金に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	49,176	54,311
受取手形及び売掛金	56,678	45,410
商品及び製品	2,103	3,035
仕掛品	<u>60,988</u>	<u>67,605</u>
原材料及び貯蔵品	5,234	6,397
その他	<u>16,952</u>	<u>14,742</u>
貸倒引当金	△157	△213
流動資産合計	<u>190,976</u>	<u>191,289</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	45,086	43,128
機械装置及び運搬具（純額）	<u>21,852</u>	<u>20,762</u>
その他（純額）	<u>15,038</u>	<u>15,858</u>
有形固定資産合計	<u>81,978</u>	<u>79,749</u>
無形固定資産		
のれん	0	944
その他	<u>710</u>	<u>777</u>
無形固定資産合計	<u>710</u>	<u>1,722</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	39,131	36,064
その他	<u>7,459</u>	<u>7,153</u>
貸倒引当金	△588	△578
投資その他の資産合計	<u>46,002</u>	<u>42,640</u>
固定資産合計	<u>128,691</u>	<u>124,111</u>
資産合計	<u>319,667</u>	<u>315,401</u>
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	<u>42,418</u>	<u>51,552</u>
短期借入金	12,255	13,459
1年内償還予定の社債	10,000	-
前受金	34,697	20,232
風力事業損失引当金	13,203	10,005
その他の引当金	3,556	2,046
その他	29,388	15,314
流動負債合計	<u>145,520</u>	<u>112,610</u>
固定負債		
長期借入金	6,227	36,190
引当金	109	102
退職給付に係る負債	10,857	10,723
資産除去債務	1,295	1,308
その他	17,423	16,134
固定負債合計	<u>35,912</u>	<u>64,460</u>
負債合計	<u>181,432</u>	<u>177,071</u>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,694	19,694
資本剰余金	5,425	5,425
利益剰余金	103,330	107,498
自己株式	△731	△3,670
株主資本合計	<u>127,718</u>	<u>128,947</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,195	7,633
繰延ヘッジ損益	△194	△204
為替換算調整勘定	239	△25
退職給付に係る調整累計額	△399	△202
その他の包括利益累計額合計	<u>8,839</u>	<u>7,199</u>
非支配株主持分	1,676	2,182
純資産合計	<u>138,234</u>	<u>138,329</u>
負債純資産合計	<u>319,667</u>	<u>315,401</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
売上高	141,975	155,483
売上原価	115,276	<u>124,380</u>
売上総利益	26,698	<u>31,103</u>
販売費及び一般管理費	20,665	21,504
営業利益	6,033	<u>9,598</u>
営業外収益		
受取利息	49	64
受取配当金	657	692
雑収入	1,508	478
営業外収益合計	2,216	1,235
営業外費用		
支払利息	198	263
持分法による投資損失	1	1
雑損失	369	543
営業外費用合計	570	808
経常利益	7,679	<u>10,025</u>
特別利益		
固定資産売却益	4	34
投資有価証券売却益	-	126
負ののれん発生益	218	-
その他	-	0
特別利益合計	223	161
特別損失		
固定資産除却損	87	641
投資有価証券売却損	-	72
関係会社株式評価損	55	-
関係会社事業損失引当金繰入額	21	-
風力事業損失引当金繰入額	15,967	-
その他	3	38
特別損失合計	16,135	751
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△8,233	<u>9,435</u>
法人税、住民税及び事業税	1,774	1,953
法人税等調整額	△4,525	<u>1,506</u>
法人税等合計	△2,751	<u>3,459</u>
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5,481	<u>5,975</u>
非支配株主に帰属する四半期純利益	138	153
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,620	<u>5,821</u>

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5,481	<u>5,975</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,574	△1,562
繰延ヘッジ損益	△226	△10
為替換算調整勘定	99	△321
退職給付に係る調整額	272	199
その他の包括利益合計	<u>3,719</u>	<u>△1,694</u>
四半期包括利益	<u>△1,762</u>	<u>4,281</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,909	<u>4,181</u>
非支配株主に係る四半期包括利益	147	99

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年5月26日開催の取締役会決議に基づき、自己株式5,173,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が2,938百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が3,670百万円となっております。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	素形材・ エネルギー事業	産業機械事業	不動産 その他事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	52,081	88,394	1,498	141,975	—	141,975
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,309	979	2,505	7,794	(7,794)	—
計	56,390	89,374	4,004	149,769	(7,794)	141,975
セグメント利益(営業利益)又は セグメント損失(△)(営業損失)	△2,482	8,571	724	6,812	(779)	6,033

(注) セグメント利益の調整額△779百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引にかかる棚卸資産の調整額等が含まれております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	素形材・ エネルギー事業	産業機械事業	不動産 その他事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	57,367	96,374	1,741	155,483	—	155,483
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,115	1,579	2,423	7,118	(7,118)	—
計	60,482	97,954	4,165	162,602	(7,118)	155,483
セグメント利益(営業利益)	<u>691</u>	8,585	734	<u>10,011</u>	(412)	<u>9,598</u>

(注) セグメント利益の調整額△412百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引にかかる棚卸資産の調整額等が含まれております。

4. 補足情報

受注高、売上高及び受注残高の状況

(1) 受注高

(単位：百万円)

セグメント区分	前第3四半期連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)
素形材・エネルギー事業	64,386	29,270
産業機械事業	90,088	122,216
不動産その他事業	1,126	1,365
合 計	155,602	152,852

(2) 売上高

(単位：百万円)

セグメント区分	前第3四半期連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)
素形材・エネルギー事業	52,081	57,367
産業機械事業	88,394	96,374
不動産その他事業	1,498	1,741
合 計	141,975	155,483

(3) 受注残高

(単位：百万円)

セグメント区分	前第3四半期連結累計期間 (平成26年4月1日～平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)
素形材・エネルギー事業	114,712	76,513
産業機械事業	98,259	131,432
不動産その他事業	375	375
合 計	213,348	208,321